季刊
第31号
winter

青葉の森から

ふろくつき♪

2014年1月5日発行

みんなのギャラリー

絵：四竃伶奈（しかまれな）ちゃん（9歳）

昨年も、たくさんの皆さんからご縁をいただいた 1 年でした。中でもたくさんの子どもたちの笑顔に出会えたことが、なによりうれしかったです。

また、新しい年が始まりました。どんな出会いが待っているのでしょう。

今年も皆さんに喜んでいただけるような企画に努めてまいりますので、ご愛顧のほどよろしくお願いします。（半）

冬が来たよ！

森が真っ白い雪で包まれると、子どもの頃に読んだロシアの児童文学者マルシャークの「森は生きている」を思い出します。

真冬の最中にわがままな女王が出した「春に咲くマツユキソウを持ってきた者に褒美を与える」というお触れを知った継母が継娘にマツユキソウを採りに行くよう言いつけて真夜中の森に追い出します。追い出された継娘は吹雪の森を彷徨っているうちに森で出会った 12 の月の精たちの計らいで凍え死ぬことなくマツユキソウを手に入れて帰ってくるお話しです。

目を閉じて耳を澄ますと、梢を吹き抜ける冷たい風に乗って森の奥から焚き火を囲む 12 の月 えてくるような

謎のだいふく?!

冬の化石の森

ふわふわの毛で覆われたマイマイガの卵

デッカイつらら!!

がんばっているモミの木の赤ちゃん

寒いけどキレイ…

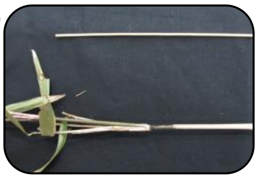
ふろく♪

花粉症をぶっ飛ばせ!!

スギてっぽうのつくりかた

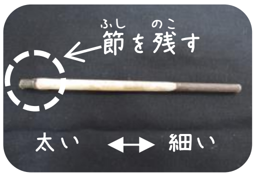
① スギの雄花を集める

② 枝から雄花をはずす



③ 笹と竹ひご(竹串でも良い)を用意する

④ スギの雄花より小さい穴の笹を切り出す



⑤

⑥ 笹を太い方から 1/3 くらいのところを切る

⑦ 切った短い方の笹に竹ひごをさす

⑧

⑨

スギの雄花ひとつ分くらい短く竹ひごを切る

⑩ できあがり!

⑪ 雄花を1個込めて最後まで押し込む

⑫

⑬

2個目を込めて勢い良く押し込むと・・・。

的も作って遊んでみよう!

※危ないので人には向けないでください

～楽しかった秋のイベント フォトメモリアル～

秋に実施したイベントを写真とともにご紹介します。たくさんの方に参加して頂き、楽しいひと時を過ごしました。(新)

10／13(日)

音もメロディーもつくっちゃおう!

「あおばの森のおんがくかい」

自然が奏でる音を自作の楽器で演奏したよ!

11／10(日)

森を体感「色づいた森を歩こう！」

紅葉で色づいた森の中を歩きながら、葉っぱで

あそんだりして自然のおもしろさを感じたよ!

11／16(土)

親子でおさんぽ「あきいろの森」

葉っぱであそんだり森をお散歩したり…。

“あきいろ”になった森とお友だちになりました。

12／8(日)

もみのきの森でクリスマスパーティー

ペンダントやごちそうを作ったり歌を歌ったり!

森の中でたっぷりクリスマスを楽しみました。

毎月第二土曜日 定例イベント

親子でワクワク「森とあそぼう！」

親も子どもも“ワクワク”する時間を楽しんでいます!

青葉の森 瓦版

ホール内の展示が変わりました

小さいお子さんたちの手が届くように、新たに背の低い本棚を作りました。絵本や音の鳴るおもちゃ、落ち葉のカードゲーム等を揃えましたので、ぜひご覧ください。

また、クリスマスムードの出るような物もたくさん飾りました。

小学生がたくさん来園

今年度も生活科や総合的学習の時間、調べ学習等でたくさんの小学生が来園してくれました。また来てくれたらうれしいです。

来年度はどんな子たちと出会えるかな？

またニホンカモシカに会ったよ♪

夏号で管理センター前にニホンカモシカの親子が現れたことを書きましたが、またもや管理センター前に現れました。今回は大人の雄が一頭だけでした。やはり体が大きいので、近くで見ると迫力がありますね。

木の葉っぱを食べていたので、立ち去った後に新鮮な歯形が残っている葉っぱの写真を撮ってきました。おいしかったのかな？

ちょっとこっちを警戒している

（管理センター前の丘の上）

どの葉を見ても、なぜか少ししか食べてない。

（木の葉に残った歯形）

レンジャーの退職

都合により、咲間レンジャーが 10 月で退職しました。2 年と少しという期間でしたが、これまでお世話になった皆さんありがとうございました。

咲間レンジャーがいなくなったのはさみしいですが、これからも青葉の森に遊びに来てくださいね。

ブログも見てね

【ブログのアドレス（URL）】

http://sendaishi-koenryokuti-kyokai.no-blog.jp/aobanomoriryokuchi/

青葉の森緑地　スタッフブログ　検索　Click

【ケータイはこのQR コードから】

イベントのお知らせ

定例イベント

親子でワクワク「森とあそぼう♪」

毎月第2土曜日（1/11、2/8、3/8）

対象／小学生以下の子どもと保護者15名〔先着〕

親子で自然に親しみます。詳しくは市政だよりをご覧ください。

2月

もうすぐお彼岸「けずり花をつくってみよう!」

日　時:2月15日（土）　午前10時～午後2

内　容:仙台市の伝統工芸である削り花を作ります。

対　象:一般15名〔先着〕

持ち物:昼食、軍手、作業のしやすい格好

3月

森を体感「セリバオウレンを見に行こう!」

日　時:3月29日（土）　午前10時～12時

内　容:セリバオウレンのお花畑にお出かけします。

対　象:一般　20名〔先着〕

持ち物:雨具、飲み物、寒くなく歩きやすい服装

（けずり花）

（セリバオウレン）

（親子でワクワク）

各イベントの申し込みは、毎月6日または7日午前9時から

電話 022-263-2101 で受付いたします。

“市政だより”または

インターネットでも詳しい情報をご確認頂けます。

杜のひろば:http://www.sendai-park.or.jp/

青葉の森緑地　スタッフブログ　検索

☆ お便り大募集 ☆

青葉の森を歩いたご感想や身近な自然についての情報、また今号へのご意見・ご感想など、編集部までお送りください☆

宛先:〒980-0845　仙台市青葉区荒巻字青葉 260

青葉の森管理センター　情報誌編集部

団体利用のご案内 ～青葉の森で里山歩きを楽しみませんか♪～

青葉の森のレンジャーが四季折々の自然をご案内します。少人数（3～5名）からお引き受けいたしますので、お友だち同士、サークル、地域のイベント等でご利用ください。

活動の内容は参加される方々の年齢、人数、ねらい等ご要望に応じて準備させていただきます。参加費は無料です。

また、生活科、総合的な学習の時間などの自然体験学習に関する授業作りのご依頼も承っていますので、お気軽にお問い合わせください。

【 青葉の森管理センター　022-263-2101 】

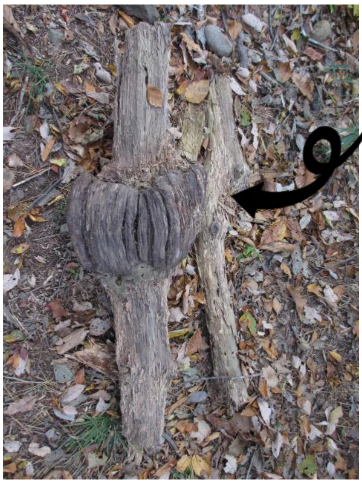
これってなんだべ!?

これはカボチャ?それとも?

今の季節に、来園者の方々から「あれは何ですか？」と聞かれることがあります。それは、幹にこぶができたアカマツがあるということです。小さいお子さんたちはよく、「あのカボチャは何？」と言います。中には「あれはバナナ？」なんて言いだす子もいます。一体これは何なのでしょう？

真相は?

実はあのこぶは、病原菌が入り込んで細胞を異常に増殖させてしまってできあがったものなのです。私たち人間と同じように、樹木も様々な病気にかかってしまうことがあるのです。病状が進むと枯れてしまい、強風によって折れてしまったりします。



病気にかかり、倒れてしまったアカマツ

こぶの先が枯れて、折れてしまった枝

その名も？

病名はマツこぶ病。菌の一種により引き起こされる病気ですが、人に移ることはありませんので、安心して触ってみてくださいね。縦に亀裂が入っていて、触ってみるとこぶの表面はザラザラしています。

確かに、こぶの形はかぼちゃみたいに見えますね。（佐）

青葉の森緑地 アクセス

市営バス…仙台駅西口バスターミナル

乗り場	行き先	下車	青葉の森
9番のりば	青葉台行き	宮教大前	中央入口・管理センターはこちらで下車
	宮教大行き	宮教大前	中央入口・管理センターはこちらで下車
9番のりば	青葉台行き	青葉台下	こもれび広場はこちらで下車
16番のりば	交通公園循環	交通公園前	三居沢入口はこちらで下車
16番のりば	交通公園行き	川内営業所前	三居沢入口はこちらで下車

開館時間：9:00～16:30

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）年末年始（12月28日～1月4日）

住　所：〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉260

☎022-263-2101　FAX 022-263-2102

ホームページ：http://www.sendai-park.or.jp/web/info/aobanomori/

ブログ：http://sendaishi-koenryokuti-kyokai.no-blog.jp/

発行：（公財）仙台市公園緑地協会　企画・編集：仙台市青葉の森緑地 青葉の森管理センター